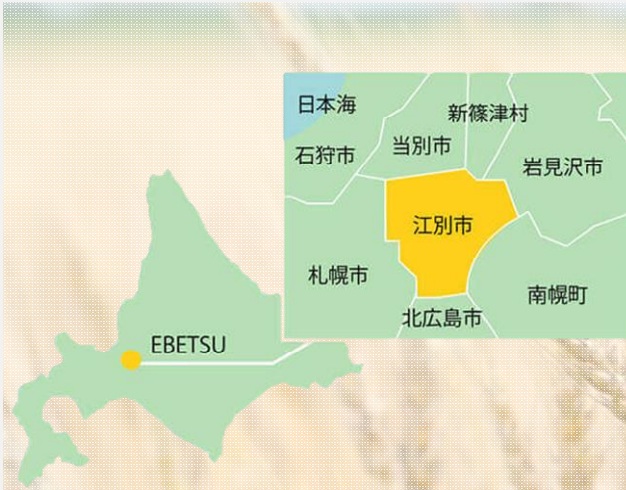




自治体の概要



江別市は、大都市札幌市に隣接するまち。

人口は約12万人、面積は、187.4平方キロメートルです。

快適な都市機能と同時に日本三大河川の一つである石狩川が流れ、また、希少な大規模平地林である野幌森林公園があるなど、都市と自然が調和していることが特徴です。

市内の4つの大学に約1万人の学生が通っていることに加え、年少人口の社会増が続いているなど、若い世代が多く、活気にあふれています。また、新たに指定野菜となるブロッコリーや、栽培が難しく生産量が極めて少ないため幻の小麦とも言われた「ハルユタカ」の産地でもあります。

幸せが未来へつづくまち えべつ

江別市は、これから本格的な少子高齢・人口減少が進み、社会経済の大きな変革期を迎えようとしています。

そうした中でも、住みやすく、魅力的なまちであり続けるためあらゆる課題に挑戦しながら、みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちを目指して、江別市に関わる全ての人々が幸せを実感し、その幸せが未来へ続くまちづくりを進めていきます。



◆お問い合わせ◆

江別市企画政策部政策推進課

電話：011-381-1033 メールアドレス：sogokeikaku@city.ebetsu.lg.jp

企業版ふるさと納税プロジェクト

Project 1 大学生とつくる次代のまちプロジェクト

主な事業

・学生地域定着自治体連携事業

移住体験型インターンシップの企画や地域活動への参加を進めます。

・大学連携調査研究助成事業

市内4大学の教員によるまちづくりの調査・研究を後押しします。

Project 2 子どもの未来応援プロジェクト

主な事業

・地域子育て支援拠点事業

身近な地域で遊びや交流の場を提供し、「子どもが主役のまち」を目指します。

・小中学校外国語教育支援事業

小学校1年生からALT（外国語指導助手）による外国語教育を行い、国際性豊かな児童生徒を育みます。

Project 3 新たなシンボルとなる新庁舎プロジェクト

主な事業

・本庁舎建替事業

令和10年度の新庁舎完成及び供用開始に向け、基本設計や実施設計など、具体的な取り組みを進めています。

Project 4 自分らしく活躍できるまちプロジェクト

主な事業

・生涯活躍のまち推進事業

共生のまちづくりに向け、多世代が交流できるイベントなどを開催します。

・企業と人材のマッチング支援事業

個別相談やセミナーの開催を通じて、就労に向けたサポートを行います。

江別市長 後藤 好人 より

江別市では、「幸せが未来へつづくまち えべつ」を将来都市像として掲げ、市民の笑顔があふれたまちにすべく様々な施策を講じております。

今後は、更なる発展に向け、時代を的確に捉えて、より満足度の高い取組を継続して実施していく必要があります。

つきましては、魅力的で先進的なまちづくりを行ってまいりますので、企業版ふるさと納税を活用したご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

